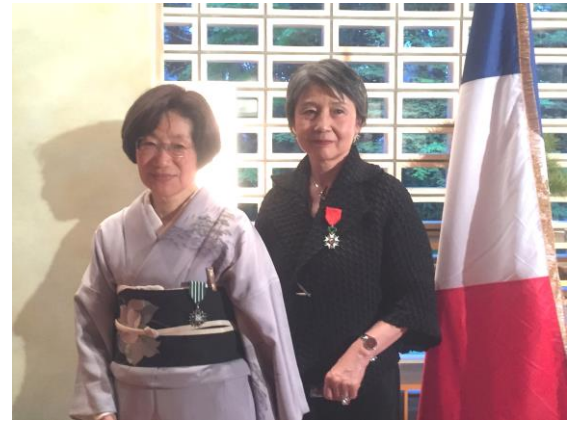


横浜美術館での研究、日仏交流の功績により表彰されました！

横浜美術館・元主席学芸員（現特任研究員）猿渡紀代子が フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを叙勲



写真左上：猿渡紀代子 同右上：稲垣ジャクレー・テレーズさん

写真左：当日の叙勲式の様子。場所は都内の在日フランス大使館。

去る 2015 年 4 月 9 日(木)、横浜美術館・元主席学芸員（現特任研究員）の猿渡紀代子^{さわたりきよこ}が、フランス共和国政府より芸術文化勲章シュヴァリエ^{*}を授与されました。猿渡は、1982 年から横浜美術館開設準備室に学芸員として勤務。1989 年の美術館開館後は多くの展覧会を企画。今回は、長年にわたる版画家ポール・ジャクレーの研究や展覧会等の功績が認められ、叙勲となりました。

ポール・ジャクレーはフランスに生まれ、3 歳で家族とともに来日。油彩画や日本画を学んだ後、浮世絵版画の道に進み、鮮やかな色彩の多色木版画で人気を博しました。横浜美術館では、ジャクレーの作品や関連資料を約 190 点所蔵し、2003 年に「ポール・ジャクレー 虹色の夢をつむいだフランス人浮世絵師」展を開催するなど、猿渡特任研究員を中心に長年研究と紹介に努めてきました。今回は、ポール・ジャクレーの養女であり、多くの作品を当館にご寄贈くださった、稲垣ジャクレー・テレーズさん（レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ）と合わせての授与となりました。

(※フランス文化通信省より与えられる勲章。フランス文化の世界での普及に傑出した功績のあった人物に授与される。)

【猿渡紀代子のコメント】

横浜生まれの銅版画家・長谷川潔、幕末・明治期の横浜とフランス、そして 2013 年フランス国立ケ・ブランリー美術館（パリ）でのポール・ジャクレー展など、日仏交流を一つの軸とするフィールドに係ることができたのは、横浜美術館の学芸員であったからこそです。その意味で今回の勲章は横浜美術館がいただいたものとも言えます。

【猿渡紀代子 略歴】

1949 年神奈川県生まれ。横浜美術館・大佛次郎記念館 特任研究員。

1982 年から横浜美術館開設準備室に学芸員として勤務。1989 年の美術館開館後は、「長谷川潔の世界」展(1991)、「アジアへの眼—外国人の浮世絵師たち」展(1996、第 9 回倫雅美術奨励賞受賞)、「ポール・ジャクレー 虹色の夢をつむいだフランス人浮世絵師」展(2003)、「銅版画家長谷川潔—作品のひみつ」展(2006)などを企画。

2009 年横浜市民ギャラリー館長を経て、2010 年より特任研究員。

※この機会に、ぜひご取材いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は 17 時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

経営管理グループ 広報・渉外チーム 担当グループ長 西澤 Tel 045-221-0368

経営管理グループ 広報・渉外チーム 広報担当 宮野、藤井、窪田 Tel 045-221-0319